

たばこ対策の施策推進における企画・調整のための研修

SB0s	科目及び講義課題	講師名	時間数		
			集合		遠隔
1. たばこに含まれる有害化学物質、たばこ（受動喫煙含む）の健康影響、たばこ規制枠組条約をはじめ、たばこ対策の背景や意義、要素、広がりについて理解し、説明できる。	1. たばこ対策の現状 1) たばこ対策の歴史と現状、国際的な動向、科学的エビデンスについて 2) 改正健康増進法について 3) たばこ煙の化学分析からみたたばこの害 4) 新型たばこ製品の有害性に関する最新知見 5) たばこ研究室の見学	院内講師 外部講師 院内講師 院内講師 院内講師	A 1.5 A 1.5 A 1.0 A 1.5 D 0.5		
2. たばこ対策について、地域だけでなく学校保健、職域などと連携し、ライフステージを通じた対象を想定したより効率的な事業の企画の方法を説明できる。	2.1 受動喫煙対策 1) 地域・職域における受動喫煙対策の実情と試み 2) 演習：地域・職域における受動喫煙対策の実情と試み 2.2 ライフステージを通じたたばこ対策 1) 講義：ライフステージを通じたたばこ対策の必要性 2) 演習：ライフステージを通じたたばこ対策	外部講師 外部講師 外部講師 外部講師	A 4.0 B 2.0 A 3.5 B 3.0		
3. 地域におけるたばこ対策について、各種ステークホルダー・関係者と協力・連携を構築しながら、より効果的な施策の実施・運営法を説明できる。	3. 地域におけるたばこ対策 1) 講義：地域での関係者参画による対策推進について 2) 演習：関係機関団体と協働したたばこ対策	外部講師 外部講師	A 3.5 A 3.0		
4. 地域における保健事業の企画・調整・指導者として、継続的な体制づくりを目指して研修・講習会等の企画・実施について理解し、説明できる。	4. 地域における保健事業の企画・調整・体制づくり 1) 演習：地域での関係者参画による対策推進について 2) 講義：エビデンスに基づいたたばこ対策について 演習 エビデンスに基づいたたばこ対策演習 3) 歯科の立場からのたばこ対策 4) 地域のたばこ対策に関する企画・プログラムの作成	院内講師	B 1.5 A 1.5 B 1.0 A 0.5 B 1.5		
時間数			小計		
	集合	A 21.5 B 9.0 C D 0.5 E		合計	31.0
	オンライン	A B C D E			
	遠隔	A B C D E			

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）